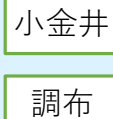


地盤

地下水位

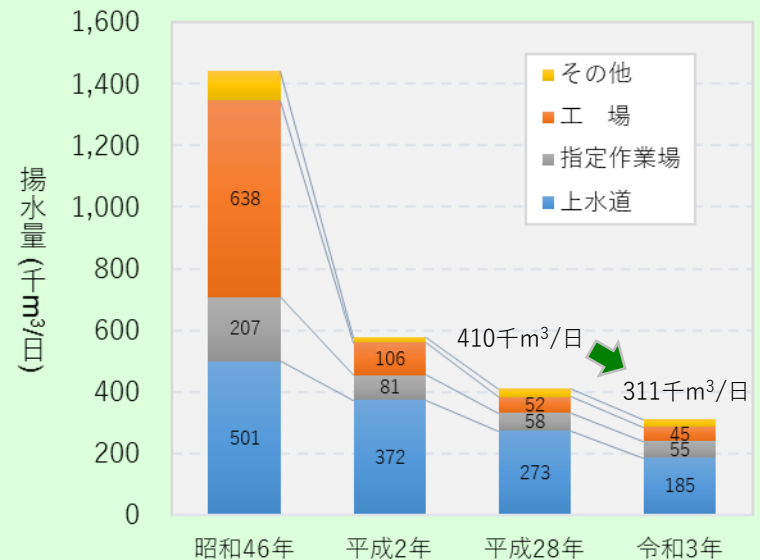
揚水量

令和 3 年末の 地下水位等高線図



三鷹

(比較)
平成28年末の
地下水位等高線図



都内揚水量の推移

地盤と地下水の地域別現況（１） 低地

地下水位

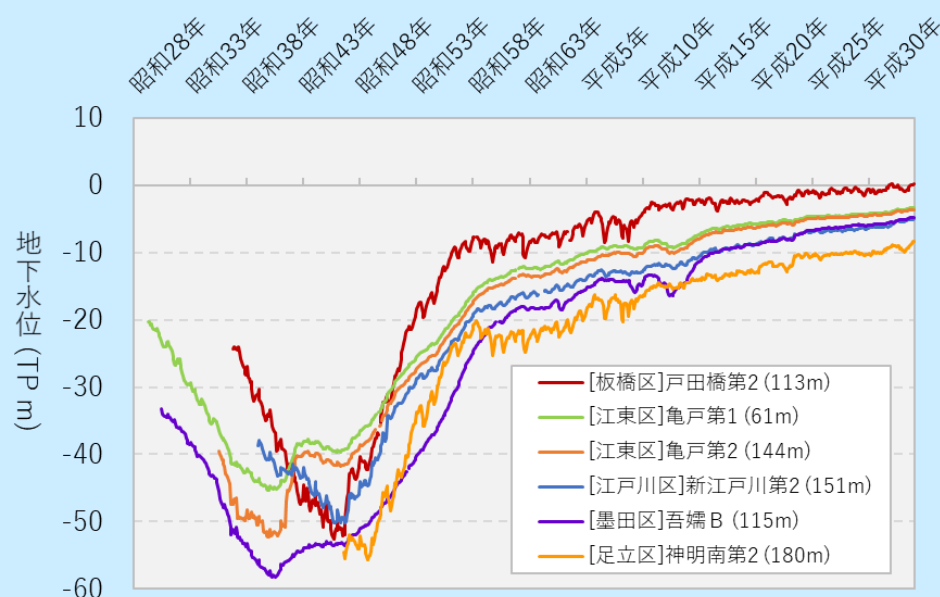
- 上昇傾向は継続しているが、一部で上昇は緩慢な状況
 - ・ 直近5年間の変動量（12月平均水位）は1井を除く40観測井で上昇：-0.20m ～ +3.66m
 - ・ 亀戸第1, 5年間変動量：+0.91m（H28～R2）⇒ +1.02m（H29～R3）

地盤

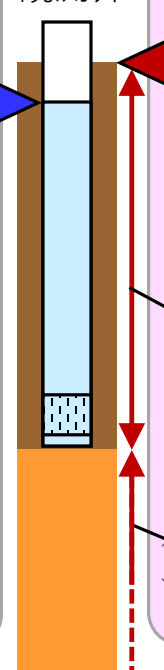
- 直近5年間で2cm以上沈下した地域はなく安定した状況。
- 浅層部（管底以浅）は収縮傾向を示す観測井が多く、深層部（管底以深）は膨張傾向を示す観測井が多い。
 - ・ 直近5年間累積変動量
 - 浅層部：収縮34本、膨張9本、-1.17cm ～ +0.45cm
 - 深層部：収縮1本、膨張42本、-0.27cm ～ +1.74cm



■ 主な観測井の地下水位

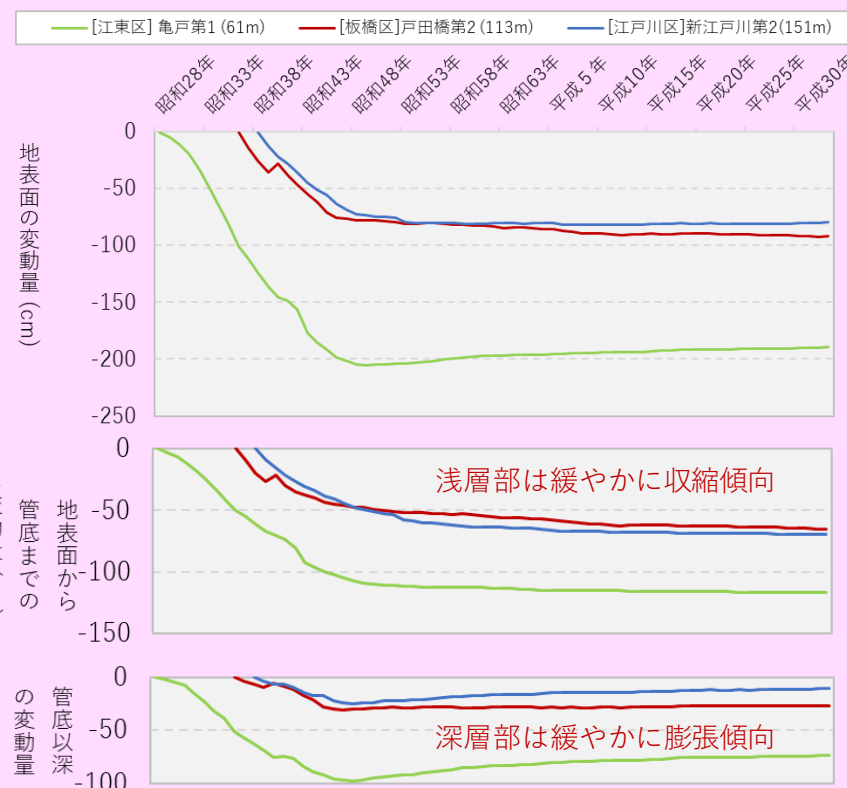


観測井



■ 主な観測井の地層別変動量

※平成23年変動量を除く



地盤と地下水の地域別現況（２） 台地（区部）

地下水位

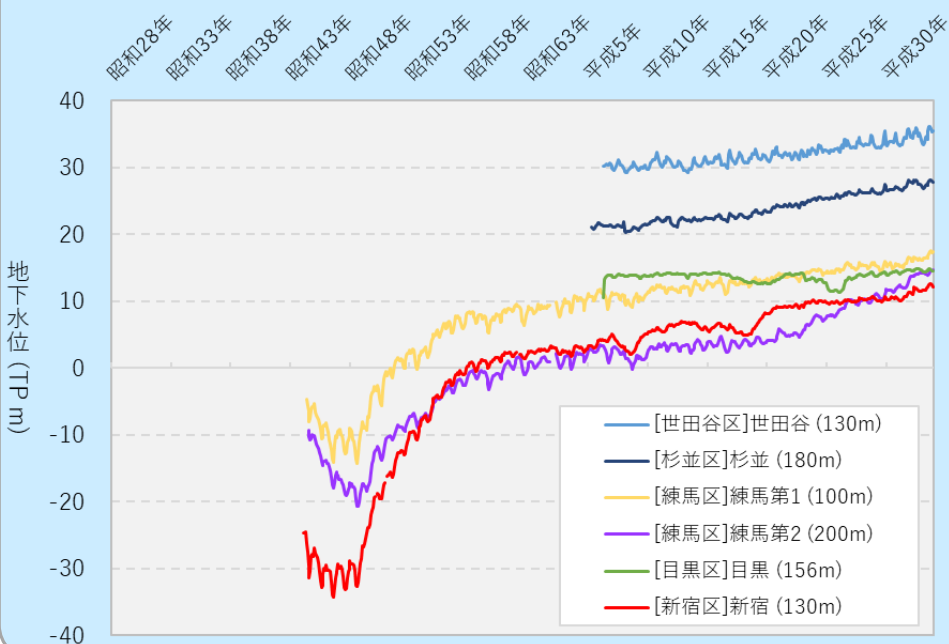
- 上昇傾向が継続
 - ・直近5年間の変動量（12月平均水位）は全6観測井で上昇：+0.37m ～ +4.14m

地盤

- 直近5年間で2cm以上沈下した地域はなく安定した状況。
- 浅層部（管底以浅）は一部を除きほぼ変動が無く、深層部（管底以深）は膨張傾向を示す観測井が多い。
- ・直近5年間累積変動量
 - 浅層部：収縮5本、膨張1本、-1.09cm ～ +0.02cm
 - 深層部：収縮0本、膨張6本、+0.01cm ～ +0.64cm



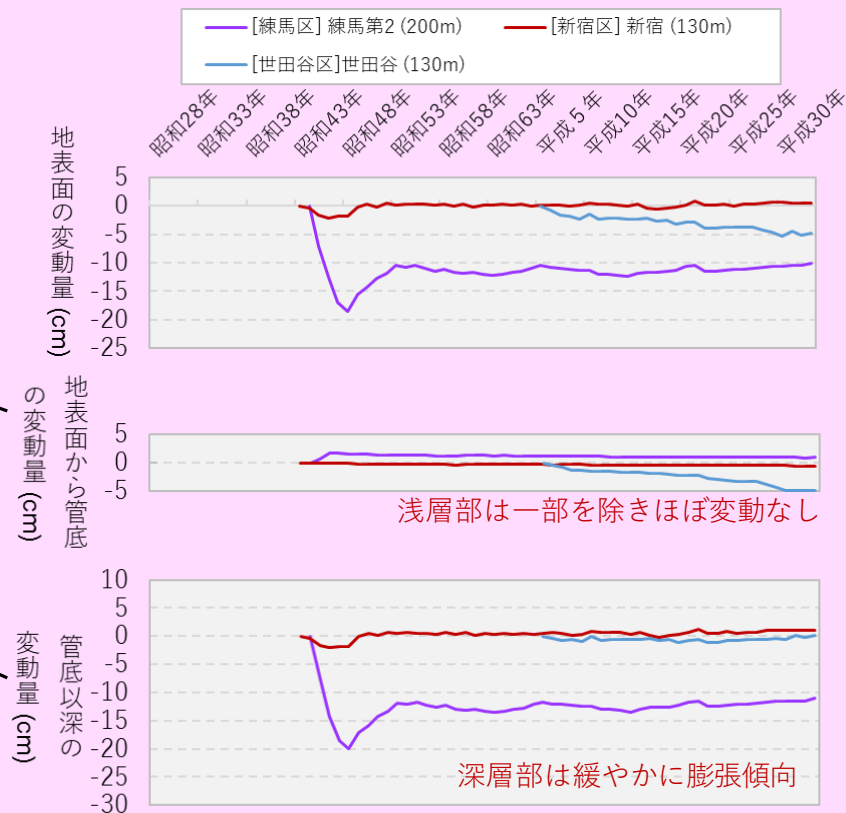
■ 主な観測井の地下水位



観測井

■ 主な観測井の地層別変動量

※平成23年変動量を除く



地盤と地下水の地域別現況（3） 台地（多摩）

地下水位

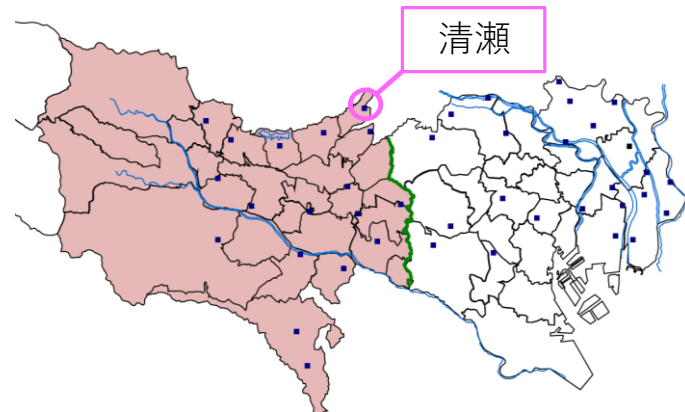
- 上昇傾向が継続。多摩東部の上昇が顕著。
 - ・ 直近5年間の変動量（12月平均水位）は1井を除く41井で上昇：-0.23m ～ +9.29m
 - 調布第3：+8.89m、小金井第3：+9.29m

地盤

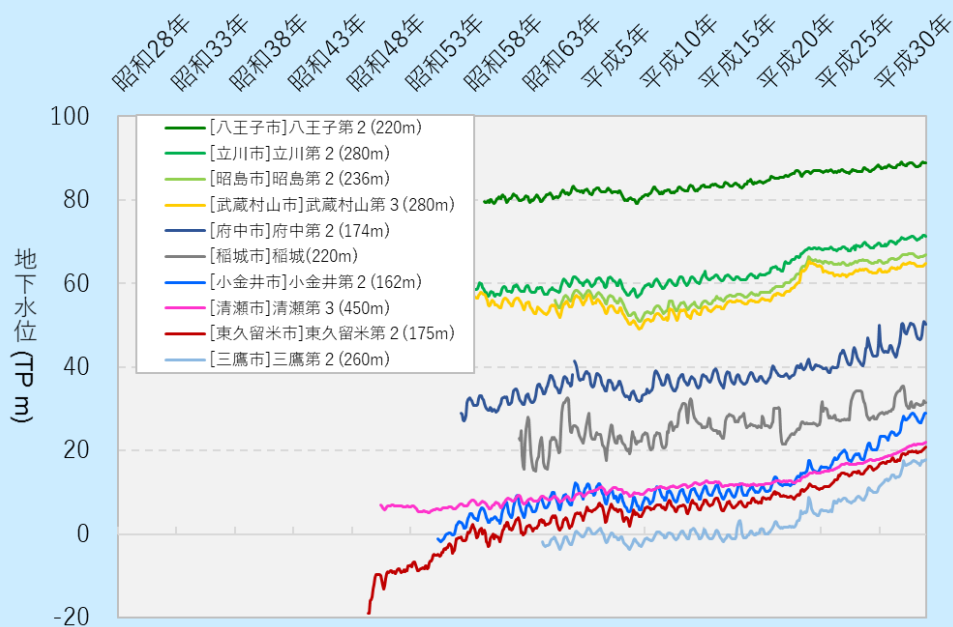
- 直近5年間で1cm以上沈下した地域はなく、1cm以上の隆起が多摩東部及び北部の一部で見られる。
- 浅層部（管底以浅）、深層部（管底以深）ともに膨張傾向を示す観測井が多い。

長期沈下傾向にあった一部地点の沈下は収束。

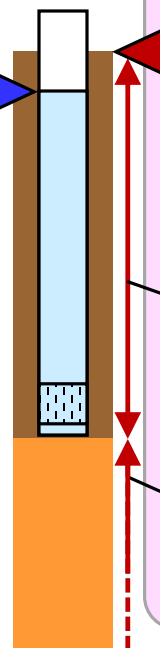
- ・ 直近5年間累積変動量
 - 浅層部：収縮14井、膨張23井、-0.71cm ～ +1.24cm
 - 深層部：収縮4井、膨張39井、-0.35cm ～ +1.93cm



■ 主な観測井の地下水位

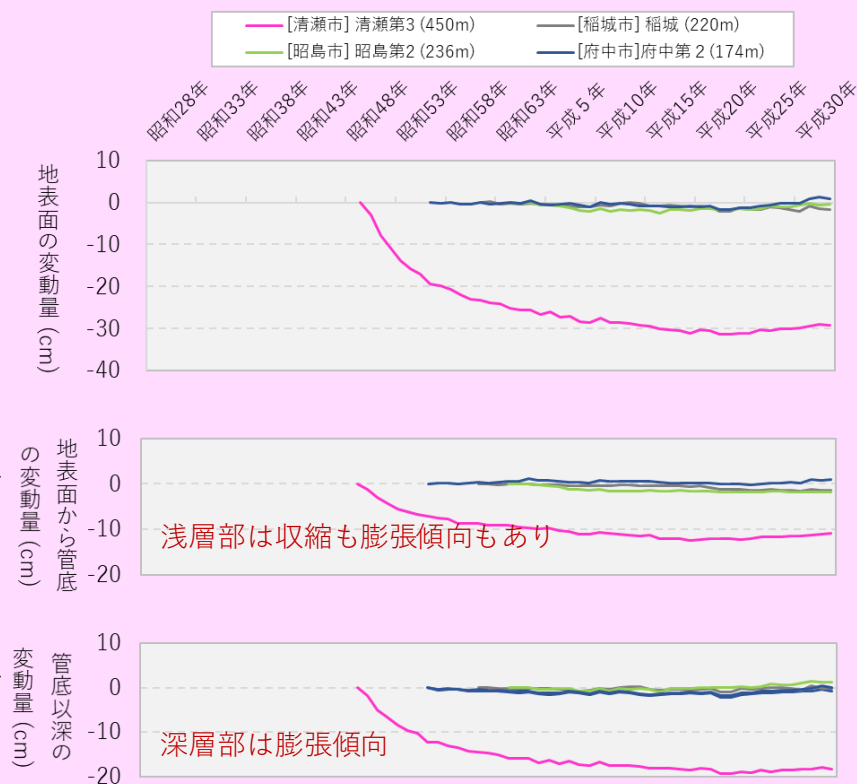


観測井

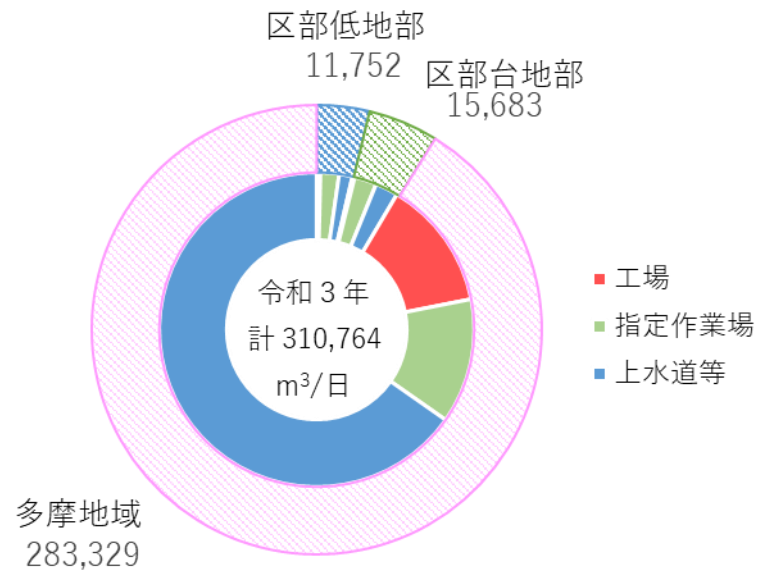


■ 主な観測井の地層別変動量

※平成23年変動量を除く



都内の地下水揚水の傾向



令和3年の地域別揚水量 (m³/日)

令和3年揚水の地域別割合 (%)

	事業所数	井戸本数	揚水量
区部低地部	31.8	27.8	3.8
区部台地部	19.8	16.9	5.0
多摩地域	48.4	55.3	91.2

令和3年の都内地下水揚水の傾向

- 業態別割合 工場：14% 指定作業場：18% 上水道等：68%
- 用途別割合 飲料：64% 製造工程：10% 環境用水：9% ほか
- 地域別割合
 - 事業所数 区部：52% 多摩地域：48%
 - 揚水量 区部：9% 多摩地域：91%

近年この傾向に変化はない。
直近5年間では、多摩東部で上水道用揚水が大きく減少している。

